

SDGs 持続可能な地球社会 & 近未来の世界遺産を目指し
江戸城全体整備構想の策定並びに歴史文化資源を活かした
観光まちづくり

— VISION 2032 に寄せて —

歴史文化・水辺の資源を軸にした都市再生

会員・市民・有識者等の声

多様な声を活動に反映して参ります。



テーマ：VISION 2032（詳細は●ページ）

対象期間：2022年2月から2022年11月末迄

対象者：会員及び市民、有識者、関係者（100人）

アンケート方法：アンケート用紙、面談、メール等

匿名、氏名不鮮明もあり、年代も凡そとし、性別も入れた。

2022年12月23日

一般財団法人 江戸東京歴史文化ルネッサンス

1. 「VISION 2032」全体を通したご意見、疑問等



- [1] 江戸東京に潜在するも埋蔵され続けている歴史文化資源を見える化し、歴史文化的価値を持つ魅力ある街として発展するためには、「VISION2032」歴史文化資源を活かした観光まちづくりを目標とすることは意義深いと考える。今後の取組を期待したい（60代男性）
- [2] 東京に住んでいる人が江戸を知らないほどに歴史的な知見の土壌が薄れているのではないだろうか？（40代女性）
- [3] 日本の歴史都市は、奈良、京都に目が行っている。江戸城の素晴らしさや価値を世界の人々に知ってもらい感動を共有したい。まずは歴史的建造物、それのみではなく、神社仏閣と年間の祭り、催事、食文化等も知りたい。江戸から続く文化、歌舞伎、能楽、文楽、民間のお神楽や民謡歌舞伎など、それらに携わる人々の活動等の幅広い収集が望まれる（40代男性）
- [4] 中長期計画では、緑の溢れる東京へと大きく謳っている。一方、神宮外苑の歴史や由緒ある1000本の伐採問題では、結局、超高層ビル建設は商業施設等による大規模再開発を優先するのを計画になっており、自然破壊や歴史遺産の破壊に危機感をもっている。情報開示のプロセス、不透明感、税金投入もあり、特に東京都、開発業者等への懸念、反感が、市民や関係者から表立って出るようになってきている。計画段階から、広く社会一般への情報を開示することが必要と思う。（60代女性）
- [5] 残念なことにオリンピックにも不正の疑いが出ているが、「再開発と利権構造」に対しての反発がインターネット上でも起きている。これからも、一線を画して、真逆をいく江戸東京歴史文化ルネッサンスだからこそ期待している。（40代男性）
- [6] マクロでは、コロナ禍やウクライナ侵攻、資源高騰など世界の人々を巻き込む危機が起こりながらも、ミクロの視点では、年代や地域、社会環境により人々が直面している課題は千差万別の度合いが深まっている時代だと感じる。が、ここはひとつ観光・レジャーで鬱憤解消！という先送りも最早通じないのではないかと。
- [7] 徒手空拳の市民運動に対して、困難な時期に助けてくれた人こそ、決して忘れないし、花開く時にこそ大切にしたい人達だ（70代女性）
- [8] 「VISION 2032」により課題は出そろった感がある。この運動の軸はどこに？具体的にどのように進めていくのか？現在は見えていない。（80代男性）
- [9] 運動のプロセスにおいて、「なぜ」を問う姿勢を財団の取り組みにみてきたが、VISION2032についても今後の発展を感じた（70代男性）
- [10] 東御苑、皇居外苑、北の丸公園の3つの公園と、それに関連する団体及び学識者との協働という点に実現へ向けてのリアリティを感じました（40代男性）

2. 江戸城全体整備構想の策定への想いや期待

- [11] 江戸城全体を城郭都市として再生することは、日本のみならず、世界が注目する宝であり、歴史文化資源やインバウンド観光、経済波及効果の面からも、行政の積極的な取り組みがあって、しかるべきと思う。継続した提言活動を求めたい（40 代男性）
- [12] 江戸城全体整備の構想は、第一級の学術研究により行政の理解を得る事が先決課題であると思う。それなくして、前には進まないと感じる。価値あるものに投資するお金待ちは世界中にいますので、民間資金も集まると思う。たゆまずに発信することが、重要ではないか（70 代男性）
- [13] 本丸御殿の復元を目的化しない方がよいのではないかと。城郭都市として全体を俯瞰すること。江戸東京の多様な歴史文化資源や人々の活動を掘り下げていくプロセスに価値があり記録してほしい。本丸御殿は、天守台（石垣は国宝）の困難性も無く、かつ、土地もフラットであり、障害が少ない。平井聖先生の復元図もあり、すぐに着手できる（50 代男性）
- [14] 江戸の歴史建造物再生のキーワードは持続可能性であり「修繕・修理」であると考えて。歴史文化資源の修理や税金対策による保護等を通じて、その資産の価値向上と継承のためのコミュニティ醸成が図られることを期待したい（50 代男性）
- [15] AI 技術の発達が進み、実際の復元は相当の時間を要するだろうから、まずは、全体構想も AI で作成し、共有したらどうか。AI 技術の発達はどんどん進んでいる。様々な取り組みができると思う。絵図、AI、全体整備構想へと進んだら興味深いと思う。（60 代女性）
- [16] 江戸東京の歴史的建造物の保護は「イコモスの日本遺産」に登録することも検討してほしい。
- [17] 品格ある首都の顔は、特別史跡にふさわしい本物志向で、城門、外濠再生、江戸城本丸御殿と身近な出来るところから、推進してほしい。
- [18] 歴まち法の理念に基づき本物志向で具体的に推進されることを願う。各区が、地域で生活し働く方々に焦点を当て、歴史遺産を活用した「産業振興」「防災」「教育」の面で、新たな人生様式が展開されることを仕掛け、豊かさの実感と交流を生み出してほしい（50 代男性）
- [19] 観光だけならコンクリートでも造れるがそこに文化的価値も入れたものにするということだと思う。天守ではないということには大いに賛成である（60 代男性）



[ご意見メモ頁]

